

データに基づく情報発信

～感染の傾向など～

(令和3年7月～)

『デルタ株』の拡大による影響(新規感染者数)

令和3年7月中旬、感染性の高い**デルタ株**が広がり始め
1週間で**全道では1.5倍、札幌市では1.7倍**と急速に増加

(7日間合計) 7/8 7/15 増減率

全道

287

437

1.5倍

(10万当たり5.4)

(8.2)

うち札幌市

171

297

1.7倍

(8.7)

(15.2)

うち札幌市以外

116

140

1.2倍

(3.5)

(4.2)

『デルタ株』の拡大による影響(感染拡大スピード)

令和3年7月は、デルタ株の置き換わりが進み、

- 全国的に経験したことのない速さで感染者数が増加
- 全道の感染者数も**15人から25人まで5日間**というスピードで到達

※全道の10万人当たりの新規感染者数(7日間合計)

15人から20人

20人から25人

7月

3日後

2日後

5月

6日後

3日後

『デルタ株』の拡大による影響(集団感染の発生状況)

令和3年8月には、

➤ 学校での集団感染の人数は過去最多

5月

23件
234人

6月

9件
89人

7月

9件
147人

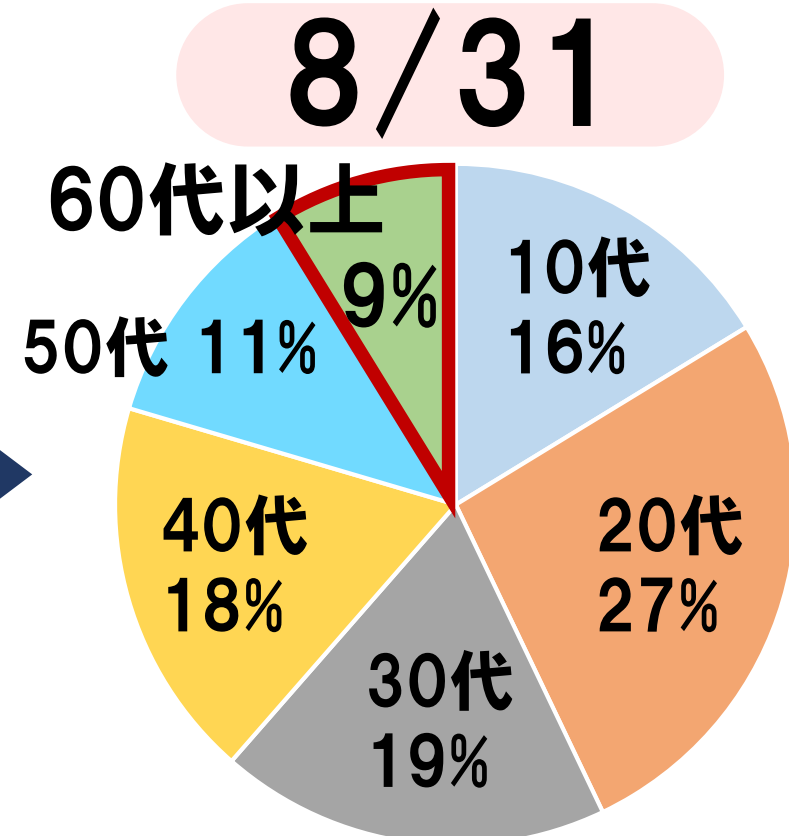
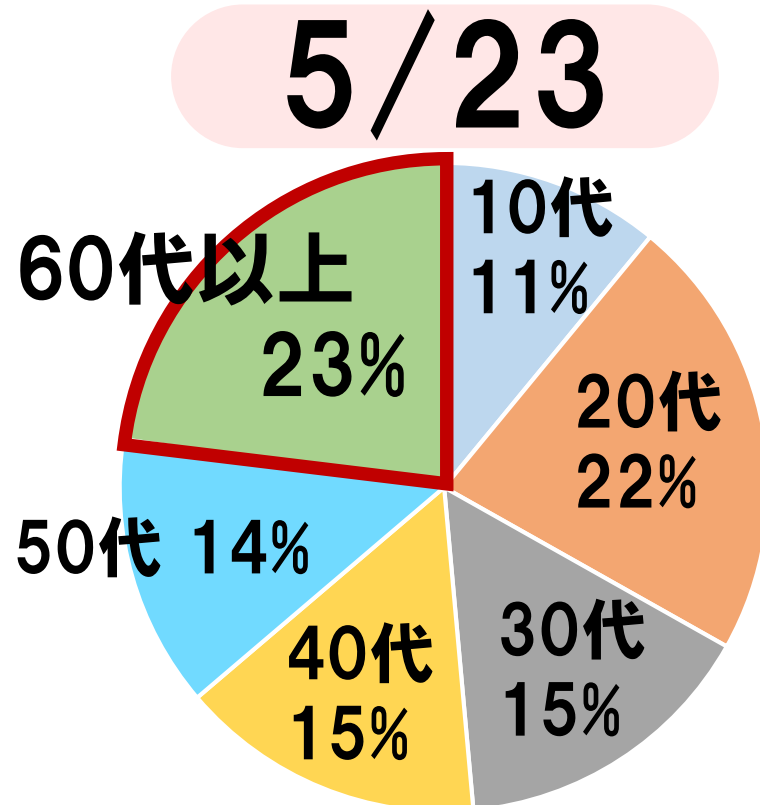
8月

20件
406人

ワクチン接種等による効果(新規感染者の年代別割合)

(7日間合計)

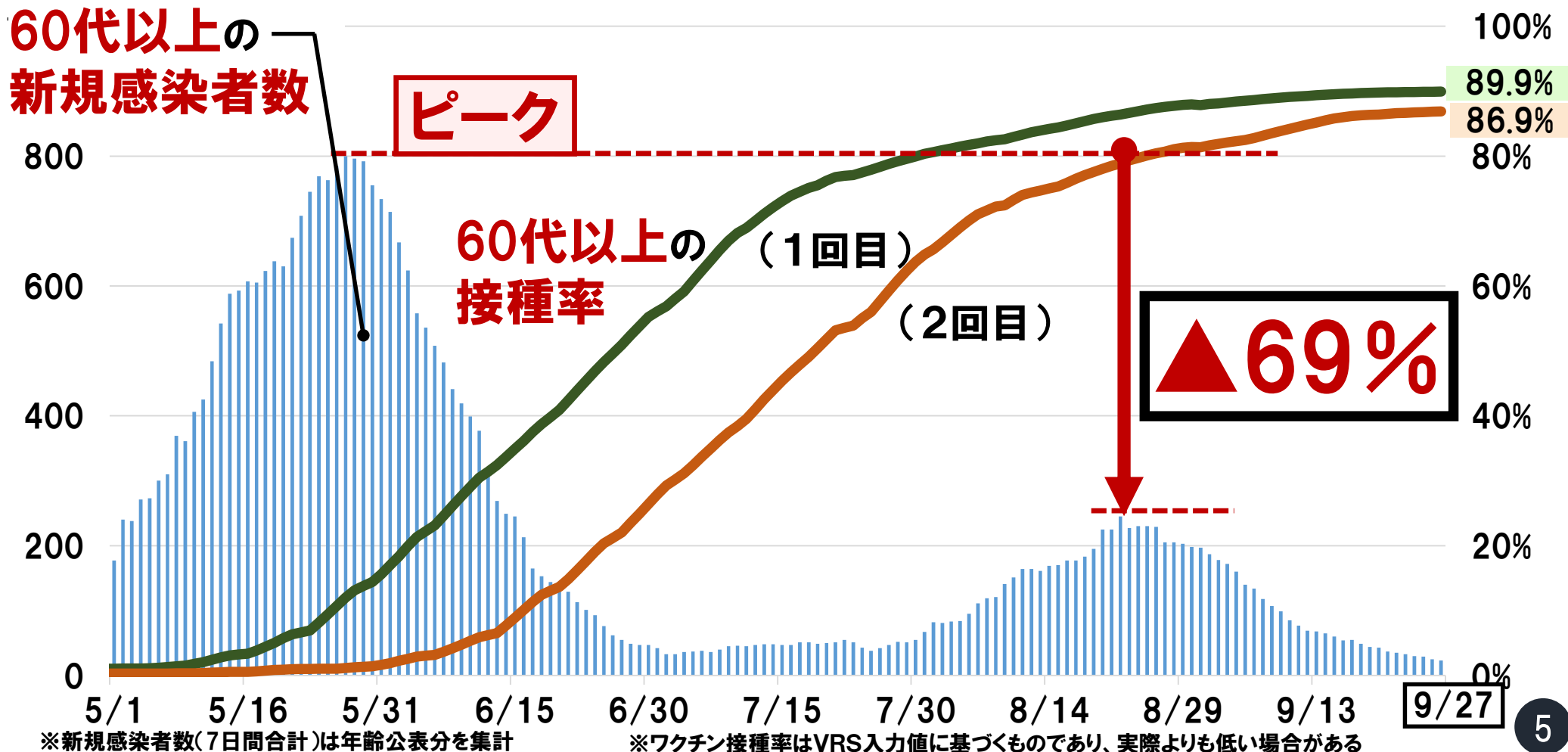
5月に比べ8月末は、

➤ **60代以上の割合が大きく減少**

※新規感染者数は年齢公表分を集計

ワクチン接種等による効果(60代以上の新規感染者数)

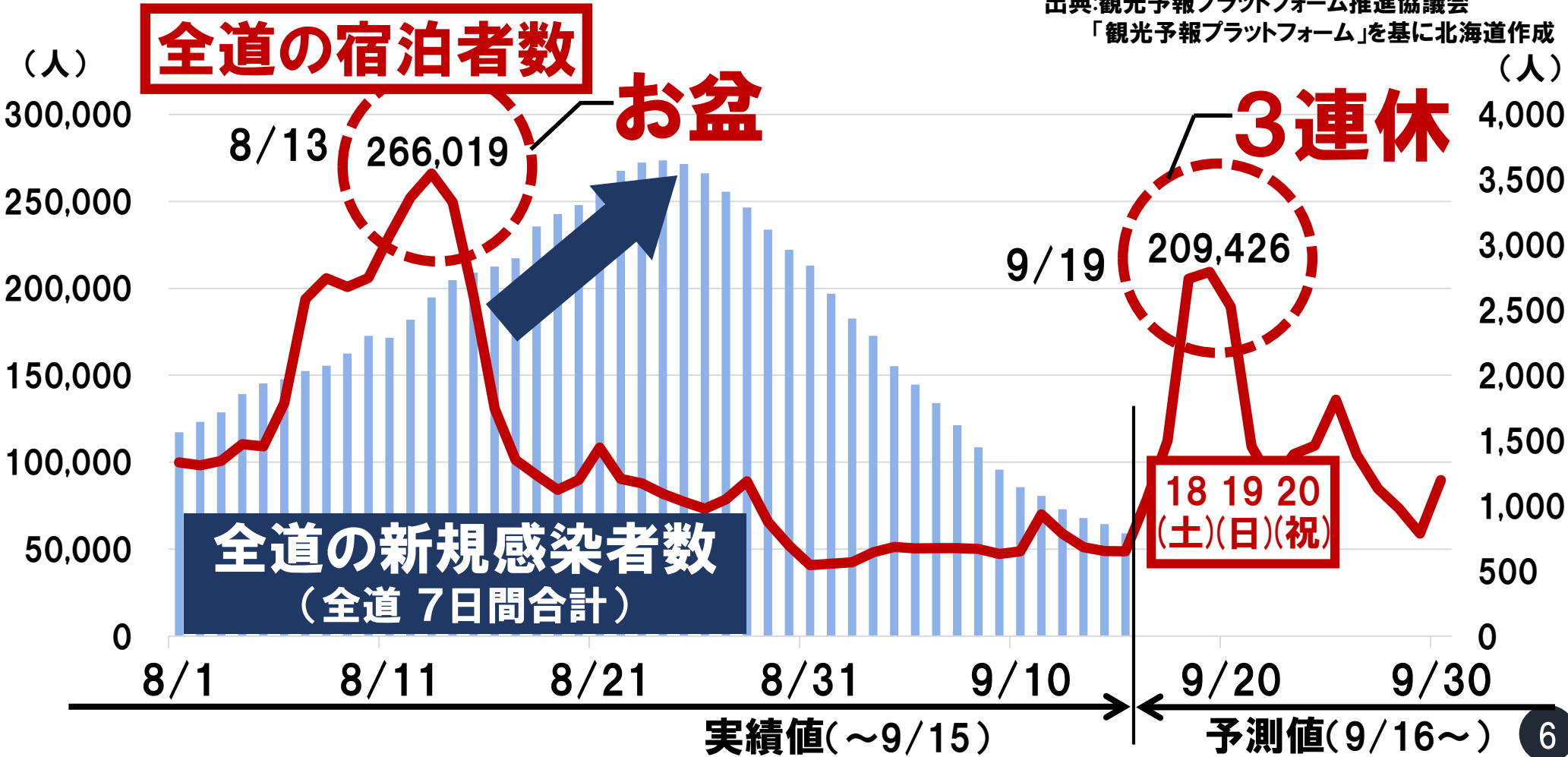
- 60代以上のワクチン接種が進む中、
感染者は大きく減少し、8月は、5月から69%減少



経験を踏まえた呼びかけ(令和3年8月以降の感染状況)

- お盆の時期に人の移動が活発化し、感染者数が増加
- **シルバーウィークには多くの宿泊者が予測される状況**

出典:観光予報プラットフォーム推進協議会
「観光予報プラットフォーム」を基に北海道作成



経験を踏まえた呼びかけ(令和2年9月以降の感染状況)

- 令和2年9月のシルバーウィーク後に感染者が増加した経験を踏まえ、人の移動の活発化には**最大限の警戒が必要**

